



環の町芳賀 第109回

あなたもEM菌デビュー！

広報5月号で、EM菌生ごみ堆肥化モニターの募集をしました。が、モニターという言葉に不安を感じている人もいらっしゃるかもしれません。ですが、実際には気軽に自分のペースで日々の生ごみを処理していただくだけなんです。モニターをされている人から「これは良い!知らない人が可哀そう...」と言う声をたくさんいただいています。もっとたくさんの人に知ってほしい!ということで今月号は特集です。

では実際に、何が良いのでしょうか？

- ・生ごみの処理費がかからない! (資材は役場で配布)
- ・生ごみが腐らずに発酵するので嫌な臭いがしない。
- ・捨てるはずの生ごみが堆肥になり、キレイな花やおいしい作物が栽培できます。

食べた物が堆肥になり、新たな食べ物を生み出す。まさに食のリサイクルですね!庭や花壇、畑(堆肥を埋める場所)さえあれば誰でも気軽に始められます。この機会に、ご近所でお誘い合せのうえ、EM菌生ごみ堆肥化を始めてみませんか。興味がある人は、お気軽に環境対策課へお問い合わせください。

環境対策課環境対策係 【☎028 (677) 6041】

6月の休館日

7・14・20・21・28・30日です。
(20日は、電気設備点検のため臨時休館)

(芳賀町総合情報館)

知恵の環館だより

スタッフから

2010年は国民読書年です。図書館でもいろいろな特集コーナーを作り、皆さんの読書のお手伝いをしていきます。探している本や読みたい本などがある方は、司書までお気軽にご相談ください。

今回の特集コーナーは「はじめ梅雨に負けるな」です。6月は梅雨の季節ですが、この機会に家でゆっくり読書でもいいかがでしょうか？ぜひご来館ください。

(佐藤)

総合情報館(知恵の環館)
【☎028 (677) 2525】

NEW着刊資料

一般書
緑金書房午睡譚 篠田真由美
春告鳥 女占い十二ヶ月
さびしい女神 杉本章子
すれ違う背中を 仁木英之
いいんだか悪いんだか 乃南アサ
林真理子

児童書
どろろのメツケ 富安陽子
ぼくのかわいいおさるちゃん
ウルフ・ニルソン
かえうたかえうたこいのぼり 石井聖岳
図書館ラクダがやってくる
マーグリート・ルアーズ
ザバロン! オ・ド・ロ・キ海
百科 荒俣宏(監修)

今月の1冊
一般書
不等辺三角形 内田康夫(講談社)

名古屋・奥松島で起きた殺人事件をつなぐもの。それは名古屋の名家に伝わる古い仙台筆筒だった。事件解明を依頼された浅見光彦は、筆筒から見つけた謎の漢詩に注目しその意味するところを解くところから...。
大人気「浅見光彦シリーズ」最新刊!

児童書
ひっこしだいさくせん
たしろ ちさとほるぶ出版

「ねえみんな。僕たち家をつくらうよ!」5匹のねずみたちの新しい家は、アイディアたっぷり、食べ物もどっさり。そんなねずみたちにびったりな家をのぞいてみましょう。
5匹の素敵なねずみたちの物語、第二弾。

工業団地から、こんにちは

芳賀工業団地連絡協議会に登録している企業を紹介します。



芳賀工場長
青木孝次さん

技研精機株式会社 芳賀工場
技研精機(株)は、昭和44年に設立し、現在は東京本社と都内2工場で、ホンダ車を中心とした二輪・四輪自動車の開発部品・レース部品のほか、航空機ジェットエンジンの開発部品、ロボット機構開発部品などを製造しています。芳賀工場は、平成3年に芳賀工業団地に進出し、半導体製造装置・液晶製造装置部品、医療機器部品、精密測定機器部品などを製造しています。中でも、技研精機(株)の高性能エンジンや開発部品の製造・機械加工技術は、業界をリードしています。

自社内で付着液を回収し、ろ過後再利用するようになって3年ほどになるそうです。
お話を伺った青木工場長は「平均年齢35歳と業界でも驚かれる若手社員が、自由に考え、行動できる環境が整っている中で、レベルに応じた社内教育を充実させ、技術・業務を向上させています。12名の社員が加工機械の技能検定合格者です」と話してくださいました。



集まれ! 趣味仲間

町内の生涯学習サークルの活動を紹介します。



絵手紙

生涯学習センター【☎028 (677) 0306】

○活動日 毎月第2水曜日
13:30~15:30

○活動場所 生涯学習センター

絵手紙、いいですね!さりげなく描いてひと言添えて、自分も出してみたい。そんな仲間が月1回集まり、楽しく活動しています。3年目を迎え、書きためた作品から順に少しずつ発信し、さらに絵手紙の良さを味わっているところです。

「きれいに咲いたこの花を描いてみたい。だけど、どこから描いたらいいの?ここの描き方が分からない?この色はどうしたら出せるの?」でも、斎藤恵子先生のご指導で悩みはスッキリ解決です。仲間同士の作品を見せ合うのもいいものですよ。失敗だと思ったにじみが実は成功ということだってあるから驚きです。

まずは、ぶらりと絵手紙の教室を見に来てください。お待ちしております。

(文・菅谷はつ江)